



裸婦を描いて —寺内萬治郎の世界—

8月26日〔水〕—12月21日〔月〕

洋画家・寺内萬治郎の作品を紹介する展示館

寺内萬治郎は、広島県呉市蒲刈町大浦出身の父のもと、明治 23 (1890) 年に大阪で生まれました。明治 42(1909) 年、画家を志して上京し白馬洋画研究所に入り黒田清輝の指導を受けます。大正 5 (1916) 年の東京美術学校卒業後から、画題は日本女性の裸婦像と一貫し、「裸婦の寺内」と称され評価を確立しました。当館では、寺内萬治郎の代表的な油彩画、素描などを所蔵品として展示しています。

利用時間 open / close

開館時間／午前 9：00～午後 5：00 (入館は午後 4：30 まで)
休館日／火曜日 (ただし火曜日が祝日の場合開館し、翌日休館)

入館料 ticket

一般 300 円 (240 円)
高校生 180 円 (140 円) 小・中学生 120 円 (90 円)
*各種の入場料免除、特別割引のサービスをご用意しています。

交通 access

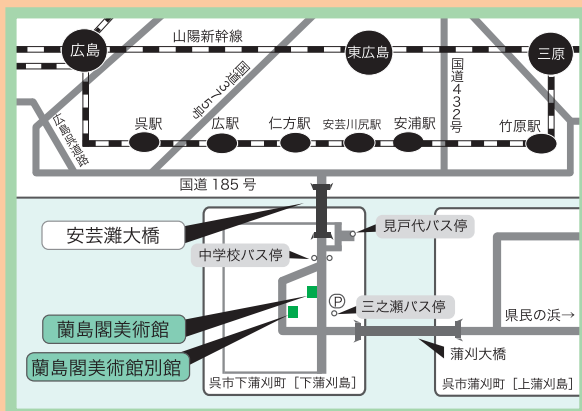
- 広島市内からお車の場合
呉市内から国道 185 号線を竹原方面へ。安芸灘大橋 (有料) を渡る。最初の島が下蒲刈町です。駐車場から 490m。
- 広島市内からバス利用の場合
広島バスセンターから、さんようバス運行のバス (蒲刈・豊浜・豊) 行き乗車。下蒲刈町内の「見戸代棧橋」停留所で接続する後続バスに乗り換え。「見戸代棧橋」停留所から後続バスに乗り「三之瀬」停留所下車。バス停から 490m。
- 呉市内から電車・バス利用の場合
JR 呉線で広駅または仁方駅で下車。駅前最寄りバス停留所より瀬戸内産交運行のバス (豊・豊島・蒲刈方面) 行き乗車。下蒲刈町内「三之瀬」停留所下車。490m。(バスは上下線とも毎時 1 本運行しています。)

駐車場 parking

下蒲刈市民センターの無料駐車場をご利用下さい。

お車でお越しの方へ

指定施設にて 1,000 円以上ご利用の方に安芸灘大橋の帰りの通行券を進呈! 詳しくは、くれ観光情報プラザ TEL.0823-23-7845



バスに関するお問い合わせ 瀬戸内産交株式会社 TEL 0823-70-7051



図版：寺内萬治郎 てらうちまんじろう「裸婦」昭和 12 (1937) 年 キャンバス・油彩

寺内萬治郎は明治 23 (1890) 年に生まれ、大正、昭和にかけて日本近代洋画史に名前を刻む画家です。東京美術学校西洋画科 (現・東京芸術大学) に入学し、油彩技法の正統を学んだ寺内萬治郎は「裸婦の寺内」と称されるほど、生涯にわたり日本女性の美しさ、健康で量感あふれる女性像を追究しました。

明治以降、本格的に導入された油彩画の、画題のひとつとして西洋からもたらされた裸婦を描くという伝統。それまでの日本の美術の伝統にはなかった女性の裸体を描く、という行為をひたむきに、そして清純な作品として昇華させた寺内萬治郎。女性の身体に秘められた逞しい生命力や自立性を描き取ったその作品は、今も多くの人々を魅了します。

今回の展示では、寺内萬治郎の代表作「髪」を始め、油彩画を中心に作品を紹介します。

- 新型コロナウイルスの感染予防、拡大防止のため今後開催を予定しております展覧会が変更される場合がございます。最新情報は当館 HP をご覧いただくか、当館にお問い合わせ下さい。
- 新型コロナウイルス感染予防のためお客様には一定のご協力をいただいております。詳しくは当館 HP をご確認ください。

蘭島閣美術館別館

RANTOUKAKU MUSEUM OF ART ANNEX
〒737-0301 広島県呉市下蒲刈町三之瀬 195 TEL&FAX 0823-65-2500

蘭島閣美術館

別館

海を眺める、風を感じる、小さな美術館。